

平成30年度 第5次総合計画施策評価シート【年度末用】

担当部署	産業環境課	都市整備課	政策調整課
------	-------	-------	-------

基本目標	4 みんなで“活かす”～住み続けられる・魅力あるまちづくり～
施策	21 商工業・労働

事業の内容	具体的な事業結果	事業の実効性※1	事業の達成度※2
1 商工業経営基盤の強化・充実	(産業環境課) 10年、20年先を見据えた産業振興が必要となることから、(仮称)扶桑町産業振興基本条例制定に向け、町内中小企業者、商工会、金融機関、JA愛知北等参画のもと、勉強会を発足し、6回開催(10月～3月)する。今後、条例素案づくりに向け引き続き実施していく。	B	B
2 企業活動、商店街活動等の支援	(産業環境課) 扶桑町内企業再投資補助金事業 1件(15,802,000円) 中小企業振興費補助金事業 3件(636,250円) 小規模企業助成事業 保証料 23件(2,951,200円) 利子補給 17件(310,000円)	B	B
3 企業誘致と起業・創業支援	(産業環境課、都市整備課、政策調整課) 企業誘致については、扶桑町企業立地促進制度に基づく優遇措置等の周知を図るべく、優良企業立地プロジェクトにて情報の共有を行った。また、創業支援事業として、起業家・創業者に対し、資金融資の保証料額・利子額の支援を図った。(創業事業社数 4件、創業融資利子助成 2件(98,500円))	B	B
4 雇用機会の充実	(産業環境課) 就職フェア開催(H30.4.26 扶桑町中央公民館 12:00～16:00) 参加求職者数 38名 内定者 6名 参加事業者 39社	B	B
5 消費者行政の推進	(産業環境課) 消費生活相談室を週4日(月・水・木・金)開設した。 個人相談者 77名(相談内容:架空請求・不当請求、店舗販売、通信販売等) 出前講座を2回開催した(各地区の老人会にて、悪徳商法、詐欺行為等についての啓発を含む講座を開設)。	B	B
6			

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(H34)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
1 創業者数	商工会・金融機関と連携した毎年の新規事業者数(事業者)	5	4				
		5	×				
2 就職フェア参加企業数	毎年の就職フェア参加企業数(社)	30	39				
		30	○				
3 就職フェア参加求職者数	毎年の就職フェア参加求職者数(人)	50	38				
		100	×				
4							

評価を踏まえた来年度以降の課題

中小企業者に対し、多種多様な支援事業等(国制度等)の情報発信を行っていくことが必要である。

評価を踏まえた来年度以降の改善策

・対象者である町内中小企業者に対し各種補助制度の情報提供の徹底を図るうえにも、広報・そう・ホームページ等により情報発信をする。また、扶桑町商工会と連携し、さらなる情報の共有を図る。
 ・企業誘致については、現在、高雄東部のまちづくり創生ゾーンにおいて、土地区画整理組合設立に向け準備を行っており、今後、その過程において企業誘致等についても検討課題として進めて行くことになるため、その手法も含め関係部署との調整を図る。

※1 事業の実効性
 A・・・適切(100%) B・・・おおむね適切(60%)
 C・・・やや不適切(30%) D・・・要改善(0%)

※2 事業の達成度
 A・・・達成(100%) B・・・おおむね達成(60%)
 C・・・一部達成(30%) D・・・未達成(10%)